

あゆみ

人権啓発標語お世話になりました！

夏休みに募集していました人権啓発標語に、今年もたくさんの保護者の皆様にご協力をいただきありがとうございました。ご応募いただいた中から、学校代表として市の審査に出品させていただいた作品と、学年で選出された人権標語の作品・児童名と人権絵はがき、人権作文の代表者名を紹介します。(敬称略)

☆標語（児童の部）

- ・ひろげよう ふわふわことばで やさしいせかい (1年)
- ・どんな色でも いいんだよ じぶんでえらんだ色だから (2年)
- ・みんなちがって みんないい 一人一人を大切に (3年)
- ・「ありがとう」 ぼくのきもちが あたたかくなる (3年)
- ・思いやる 心がさかせる 仲よしの花 (4年)
- ・君の言葉ひとつ 行動ひとつで 笑顔生まれる場所になる (5年)
- ・何気ない 日々の優しさ 気付きたい (6年)
- ・さべつしない こまっていたら たすけよう (6年)

☆標語（保護者の部）

- ・認め合う 多様な生き方 自由な社会 ()
- ・見てない 知らない 関係ない 無関心こそ 差別の芽 ()
- ・ポジティブな 言葉で輝く あなたも私も ()

☆人権絵はがきの部

- ・1年 () () () ()
- ・2年 () () () () ()
- ・3年 () () () () ()
- ・4年 () () () () ()
- ・5年 () () () () ()
- ・6年 () () () () ()

☆人権作文の部

- ・2年 () みんな大切
- ・4年 () みんなが明るくくらせる社会にむかって
- ・6年 () 「小さな架け橋」を学習して



☆人権ポスターの部

- ・1年 () () () ()
- ・2年 () () () () ()
- ・3年 () () () () ()
- ・4年 () () () ()
- ・5年 () () () ()
- ・6年 () () () () ()

わくスペⅡを行いました！

9月13日（水）に授業参観の後、わくスペⅡを行いました。脚本家の旺季志ずかさんと俳優の武藤ちかさんを迎え、『演劇を通して、自分を好きになる』の演題で、演劇ワークショップが行われました。まず、鬼ごっこをして気持ちをほぐしました。2チームに分かれてしまいましたが、みんな本気モードで逃げていました。笑顔あふれる活動の後には、役割演技です。「シャイアン」と「のびた」役になり、決められた台詞を言いました。練習後、子どもたちは進んで手を挙げていました。嫌な人の顔を思い浮かべたり、辛かった時のことを思い出したりして、その時の気持ちになりきって言うようにアドバイスを受ける時、声色や言い方が変わり、なりきることの大切さを感じました。どの感情も本当の自分で、自分の気持ちに大切に生きていくことが大事であることや相手と交流することが大事であることを話してくださいました。貴重なワークショップを体験することができ、子どもたちの心に残る講演会になりました。



保護者の皆様の感想

- ☆自分も知っているドラマの脚本を書いた方が長生出身と知ってびっくりしました。さすが、世界で活躍する方はパワーが違うと感じました。全力でお話してくださり、とてもよかったです。
- ☆とても楽しい講演で、あっという間に時間が過ぎました。「はずかしい時ほどチャンス」等、言葉一つ一つが心に響きました。どんな感情も大切に、ありのままの自分で生きられるような子たちに育ててほしいです。
- ☆自分の気持ちや感情をしっかり再確認して大切にすることは、普段あまりしない(していない)事に気づきました。子どもたちも覚えておいて、これからの人生に役立ててほしいです。
- ☆お互いの気持ちを感じることができていい講演でした。自分の気持ちを大切に思うことを学べたと思います。ヒューマンズスペシャルを感じることができました。
- ☆先生のエネルギーあふれるお話、とても楽しかったです。子どもたちはいろいろな可能性、職業があることを知ることができたと思います。親も子どもたちの話を聞き、気持ちを共有していきたいと思いました。
- ☆「はずかしいと思う事ははずかしいと思わなくていいんです。」聞いた時、ちょっとびっくりしました。子どもたちも楽しそうに聞いたり体験したりしてよかったです。私も楽しかったです。
- ☆自分の中の可能性を知り、人生を広げるきっかけを自分の子も感じてくれたらうれしいです。